

(3) ビューティーメイクコース

教科科目	科目の特長	科目の目標
香粧品学	香粧品と医薬部外品の相違点について理解を深める。また、教科書を中心に原料物質を勉強すると同時に、実際にどのような香粧品原料が使用されているか、自分が使っている化粧品の成分についても学ぶ。	香粧品や基礎化粧品メイクアップ用品の原料物質・性質を理解する。正しく理解することで、肌の状態、季節など、肌を取り巻く状況に応じて香粧品の使い分けができるようになる。
接客マナー	社会人としての常識を身につけ、人との絆、人間関係のあり方を築くことの大切さを学び、魅力ある社会人としてのマナーを習得する。	自己表現力、立ち居振る舞い、言葉づかい、手紙の書き方の習得を目標とする。
デッサン	デッサンとは何かを知り、観察力・想像力を養い、それを表現する力を身につけることにより、メイクアップ技術向上のための基礎力を培う。	人体のクローッキー、人体・顔の比率、模写、立体感、質感・量感の技術を習得する。
心理学	心理学についての基礎となる部分について学び、人のこころのあり方についての理解を深める。日常の対人場面で応用できるよう、具体的な例を挙げ修得する。	心理学の基礎知識を学び、対人場面にも応用が可能となるように、心理学的な視点を獲得することを目標とする。
メイク II	メイクアップ技術者として必要なマナーをふまえた基本技術を身につけ、IBF 国際美容連盟の NY Make-Up Academy のカリキュラムに基づき、国際メイクアップアーティストとして必要な理論と技術を習得する。フルメイク技術の完成を目指す。	IBF 国際美容連盟 国際メイクアップアーティストライセンス認定試験技術試験の合格を目標とする。
メイク IV	スキンケアやベースメイクにおける指定項目をクリアしたフルメイクのテクニックを習得する。またモデルの悩みや要望を正しく聴き、希望のイメージメイクを仕上げていくメイク接客技術を身につける。またメイクアップアーティストに求められる知識やカウンセリング方を習得し、現場で生かす事の出来る技術を習得する。	一般社団法人 JMA メイクアップ技術検定試験2級・1級の合格を目標とする。
メイクアドバンス I	今まで身につけた基礎技術・基礎技術からさらにスキルアップを目指し、コンテスト入賞のための高度なメイク技術を身につける。	メイクアップというクリエイションにおいて大切な要素「応用技術」「感性」「創造」「分析」を身につけメイクアップアーティストに求められる知識・技術を習得する。
メイクアドバンス II	各々の感性や創造力を駆使して、卒業前に2年間の集大成の作品を制作する。	ショーメイクや作品制作に必要なプロフェッショナルな知識・技術を習得する。
ブライダル I	ブライダルプロデュースに関わる役割や結婚式を創り上げるための様々なノウハウを習得する。	ブライダルに関する基礎知識や基礎技術の習得を目標とし、ウェディングプランナー検定取得をめざす。
ネイル I	ネイリストとしての基礎であるネイルケア、ファイリング、カラーリング、フラットアートを中心に検定合格レベルに達するように、実技、学科を進めていく。	JNA ジェルネイル如級筆記試験の合格をめざす。
ネイル II	JNEC日本ネイリスト協会ネイリスト検定2級の実技、筆記試験の習得。また、JNAジェル検定中級試験の実技、筆記の習得。	JNEC日本ネイリスト協会ネイリスト検定2級の実技試験合格を目標、JNAジェル検定中級筆記試験の合格をめざす。